

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成27年6月28日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者</b>	<b>合計</b>	13,558	894	14,452	1,477	1,417	2,894	15,035	2,311	17,346
	異性間の性的接触	2,728	729	3,457	415	833	1,248	3,143	1,562	4,705
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	9,398	4	9,402	569	1	570	9,967	5	9,972
	静注薬物使用	39	2	41	27	3	30	66	5	71
	母子感染	18	9	27	5	8	13	23	17	40
	その他 <sup>*2</sup>	270	38	308	55	27	82	325	65	390
	不明	1,105	112	1,217	406	545	951	1,511	657	2,168
<b>エイズ患者</b>	<b>合計<sup>*3</sup></b>	6,260	354	6,614	847	390	1,237	7,107	744	7,851
	異性間の性的接触	2,033	233	2,266	290	217	507	2,323	450	2,773
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	2,929	3	2,932	148	2	150	3,077	5	3,082
	静注薬物使用	27	3	30	26	2	28	53	5	58
	母子感染	9	3	12	1	5	6	10	8	18
	その他 <sup>*2</sup>	161	22	183	27	15	42	188	37	225
	不明	1,101	90	1,191	355	149	504	1,456	239	1,695
<b>HIV感染者+エイズ患者</b>	<b>合計</b>	19,818	1,248	21,066	2,324	1,807	4,131	22,142	3,055	25,197
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2014年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成27年6月30日)	371名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	700名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2014年5月31日現在の報告数